

# 0歳児クラス 6月 第1回 「あかちゃんにここにこ」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

## シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>講：「みんなの顔、ここにこになるかな…いないいないばあ」子ども達と一緒に「いないいないばあ」を楽しむ。</li> <li>保：「ここにこにここにこのお友達いますよ」絵本を提示。</li> <li>講：絵本を受け取り「ここにこだね」等でお話に繋げる。</li> <li>ペープサートの「ここにこ」を使いながら導入しても良い。</li> </ul>	教材	
	読み方	<ul style="list-style-type: none"> <li>①赤ちゃんや動物の表情の変化を楽しめるようにお話を進める。</li> <li>②ことばに合わせてペープサートを動かす。</li> <li>③ことばに合わせて講師も表現を大げさに見せる。</li> </ul>	

## がくしゅうタイム

活動①	感覚	五感を使い布教材（かたつむり）に触れて楽しむことができる	
設問	五感を使ってかたつむりでたくさん遊びましょう		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>保：「でんでんむしむしかたつむり」親子かたつむりを葉っぱに付けて提示</li> <li>講：「かたつむりさん、こんにちは」「一緒に遊びましょ！」</li> <li>かたつむりを掴んで葉っぱから取ったり付けたりする見本を見せる。</li> <li>「皆のかたつむりはいるかな」等で子ども達に布教材（かたつむり）を渡す。</li> <li>講師と保育士で順番に子ども達と一緒に遊んだり、遊び方を見せる。</li> <li>たくさん遊べたら、かたつむりを葉っぱに戻し、「また遊ぼうね」等で、かたつむりをカゴ等に集めて称賛して終了する。</li> </ul>	教材 布教材（かたつむり）	保育士の役割 <ul style="list-style-type: none"> <li>葉っぱ（布教材）提示</li> <li>葉っぱを渡す</li> <li>ことばがけをする</li> <li>かたつむりで一緒に遊ぶ</li> <li>称賛する</li> <li>かたつむりを集める</li> </ul>

## 言葉カード

言葉カード	花カード（ちゅうりっぷ・あじさい・あさがお・ひまわり・たんぽぽ・ゆり）	教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>講：「おおきなあれ、おおきなあれ、ジャージャー」と、ジョーロでお水をあげながら「先生お花育てているの。皆も見てね」等でCDをスタートさせ、歌に合わせ花カードを見せる。</li> <li>♪花、花、最初のお花は何でしょう、ランランランランラ〇〇〇♪</li> <li>♪花、花、次のお花は何でしょう、ランランランランラ〇〇〇♪</li> <li>♪花、花、最後のお花は何でしょう、ランランランランラ〇〇〇♪</li> <li>最後まで見ることが出来るようであれば6枚のカードを使用する。</li> <li>子どもの集中度によってカードの枚数は調整する。</li> <li>間奏の間に名称・特徴・色等の言葉を添えながら進行する。</li> <li>次のカードに行く前に、花カードを台紙に貼る。</li> </ul> ※提示用カードはジョウロになります。必要に応じて、ことばカード入れは各自準備してください。	花カード（6種） 言葉カード台紙 ジョウロカード 言葉カードCD ★CDデッキ
	保育士の役割 <ul style="list-style-type: none"> <li>一緒に歌う</li> <li>「きれいだね」「赤だね」「チューリップだね」「いいにおい」など、言葉を添える</li> <li>台紙にカードを貼る</li> </ul>	

手遊び	『いっぽんばしこちょこちょ』	教材
		手遊びCD ★CDデッキ Dropbox 動画&別紙
活動内容	・保育士達が楽しく歌って手遊びを見せる。子どもも一緒に手を動かせるように簡単な動作は子どもの手を取り一緒に行う。(動作は別紙&Dropbox 動画を参照)	保育士の役割
		・子どもの手を取り一緒に歌う

### ■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	ペープサートを有効活用出来たか
活動①感覚	感覚言葉を意識出来たか
言葉カード(花)	名称だけではなく、色や特徴などを意識できたか
手遊び	子ども達を無理なく参加させられたか

## 楽習タイム♪

\*\*\* テーマ・表現 \*\*\*

### まねっこしてみよう！

1. 鏡などに映った自分の顔を見て楽しむ。
2. ペープサートと同じ顔をした<sup>り</sup>、大人がまねっこするのを見て楽しむ。
3. いろいろな表情・表現を楽しみましょう!!



顔の表情に合わせてことばをかけてあげましょう♪



楽習タイムの動画はこちら

